

ひとりだち



学校だより第6号

令和5年12月26日

岐阜県立飛騨特別支援学校

笑顔満開！仲間と共に作り上げる ひだっ子祭！2023

11月21日、22日にひだっ子祭を行いました。久しぶりにステージで発表する児童生徒、または初めてステージで発表する児童生徒がいて、教員はどうなるかと心配していました。そんな心配をよそに、積み重ねた練習の成果を総練習で発揮し、本番には更に良い発表に向けて修正して臨むという余裕のある姿に感動しました。踊りが始まると客席も手拍子で楽しい雰囲気になり、真剣な場面では真剣に観て、自分の発表は自分の力を出し切り、お互いの頑張りを認め合う素敵な雰囲気でいっぱいでした。スローガン通りのひだっ子祭を、全員の力でやりきることができました。保護者の皆様には、参観や人数等御協力いただきありがとうございました。

小学部 授業の中でできるようになったことや、普段がんばっていることを、お話の中に取り入れて発表しました。お互いに、がんばれー！とエールを送ったり、笑顔で拍手をしたり、思いやり合う姿が素敵でした。自分が精一杯頑張っているからこそ、友達が一生懸命頑張っていることも姿で分かるのですね。小学部みんなの心がぼかぼかになりました。

小学部低学年「ももたろう」



小学部高学年「ひだにんじゅつがくえん」



中学部「SING（シング）」♪♪



生徒たちが自分の力を最大限に発揮できる場を考え、動画グループとステージグループに分かれて発表しました。

普段国語の授業で行っているお話を発表したり、ダンスを繰り返し練習して踊ったり、生徒それぞれが自分の力を存分に発揮することができました。



高等部

高等部1年生「かわいくてかにな♡
～ひだっ子1年生 きらきらの未来～」



高等部2年生「M・I・P
～自分と仲間を信じて任務を遂行せよ～」



高等部3年生「ONE TEAM
～卒業後の自立に向けて～」



学年ごとに力を合わせて、効果的に映像を取り入れたステージ発表をしました。

大勢の観客の前での発表は緊張しましたが、熱のこもった演技、趣向を凝らした衣装、道具、どれも素晴らしく、かけがえのない思い出になりました。

ひびきあいの日

毎年当校では、人権教育として『ひびきあいの日週間』を設定し、学校全体で取り組んでいます。各部の状況に合わせて、好ましい人間関係を築くためには、どう行動したら良いのかなど、自分で主体的に判断し、行動していけるような力をつけたいと思い、年間を通して取り組んでいます。『ひびきあいの日週間』に行った各部の取組を紹介します。

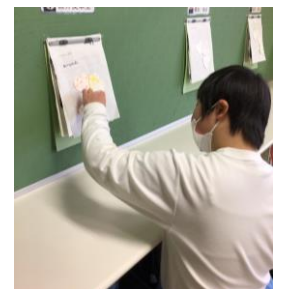
小学部

周りの人のことを考えて、スリッパを揃えることができた、掃除ができた、順番におもちゃを使うことができた等の『ほかほか』な行動を、4月からの部集会で順番に発表してきました。ほかほかの木は、みんなの温かい取組でいっぱいです。友達の姿を見て、自分も見習おうと、ほかほかの輪が広がっています。



中学部

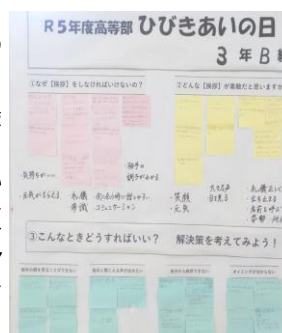
挨拶をする、仲間と一緒に行動する、正しい言葉遣いで話す、友達の良い所を見つけるの4つの目標から、1つを自分の目標として設定し、一週間毎日達成できたかどうか振り返りをしました。「友達に大きな声で挨拶できた」等、頑張ったことをハートのカードに書いて掲示しました。



高等部

今年度、A 類型は「仲間のよいところをみつけよう」、B 類型は「挨拶について考えよう」をテーマに、前半2時間はクラスで活動し、最終日には高等部全体で発表会を行いました。

各クラスの模造紙は、それぞれの思いが書かれたメッセージでいっぱいになり、それをお互いに見合って「相手を思いやる心」を育みました。この日だけの取組ではなく、この気持ちを継続させていきます。



～お知らせ～

【視覚障害者生活情報センターぎふ 社会福祉法人岐阜アソシア】より、寄附のお願いがありました。

「書き損じ未使用はがき」、「未使用切手」、「テレホンカード」について、御家庭にあって、寄附していただけるものがありましたら、学校に持って来てください。担任を通して学校でお預かりし、先方に送付いたします。御不明な点がございましたら、教頭まで御連絡ください。